

豊富なMini-YGDAIカード群をDanteネットワークに。

Rシリーズの新しいラインナップRSio64-Dは、最大64イン/64アウトのDante/Mini-YGDAIカードのフォーマットコンバーター、ルーターとして活用できるオーディオインターフェースです。4基のMini-YGDAIスロットを装備、豊富な入出力フォーマットやプロセッシングに対応したMini-YGDAIカードをDanteネットワークと接続できるため、ライブサウンド/ブロードキャスト/レコーディング/ポストプロダクションなど幅広いシーンに対応できます。

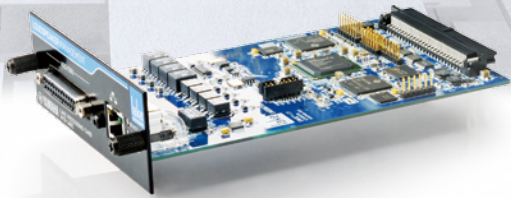
I/Oラック

RSio64-D

オープンブライズ 2015年9月発売予定



Mini-YGDAI Card



30種類以上の豊富なラインナップを持つMini-YGDAIカードは、ヤマハデジタルミキサーやインターフェース、プロセッサ、パワーアンプと組み合わせることでI/Oや機能を拡張することができるツールです。アナログからデジタル、そしてネットワークオーディオに至るまであらゆるフォーマットに対応しており、様々なアプリケーションに適したシステムを最小限のコストでスマートに実現します。さらに、LAKEプロセッシングやDuganオートマチックミキサーをはじめとする、ライブサウンドや音響設備で求められる機能を追加することで、よりパワフルなシステムを構築することが可能です。

RSio64-Dでサポートしている各種Mini-YGDAIカード

プロセッシングカード

◆サポートしているプロセッシングフォーマット



アナログカード

Analog Input (Line のみ)、Analog Output をサポート

デジタルカード

◆サポートしているデジタルオーディオフォーマット

AES/EBU
SDI

MADI
ADAT

TDIF

ネットワークカード

◆サポートしているネットワークオーディオフォーマット

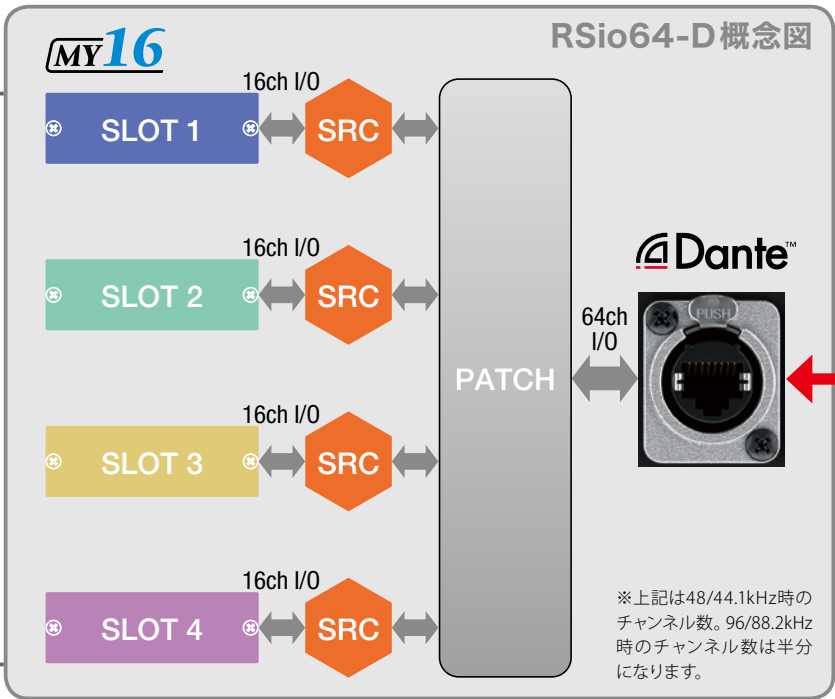


※対応している各種Mini-YGDAIカードラインナップについてはP10をご覧ください。



RSio64-D リアパネル

◆4基のMini-YGDAIスロットにSRC C (サンプリングレートコンバーター)を搭載しているため、ワードクロックの異なるDante/Mini-YGDAIカード変換および、Mini-YGDAIカード/Mini-YGDAIカード変換もシームレス。



- ◆最大64イン64アウトのDante/Mini-YGDAIカード変換に対応
- ◆同スロットを含むMini-YGDAIカード/Mini-YGDAIカード変換にも対応
- ◆30種類以上の豊富なMini-YGDAIカードが使用可能
- ◆Mini-YGDAIカード間のルーティングを含む汎用性の高い7種のルーティングパターンをプリセット
- ◆「R Remote」や「CLシリーズ」「QLシリーズ」からのマトリクスパッチにも対応
- ◆EXT DC INPUT装備による電源二重化に対応
- ◆Danteリダンダンシー(Primary/Secondary)に対応

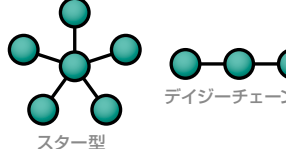


DanteはAudinate社(オーストラリア)が開発したネットワークオーディオプロトコルです。IPネットワークとギガビットイーサネットに準拠し、ネットワークスイッチとイーサネットケーブルを用いて、多チャンネルの非圧縮デジタルオーディオ信号を低レイテンシーで送受信できます。



●ネットワークならではの画期的なシステムソリューション
Danteは“ネットワーク”ならではの機能により従来のサウンドシステムから大きく飛躍した画期的なソリューションを提供します。最も画期的な点は、Dante対応機器間のオーディオルーティングなど機能面の接続が、物理的なケーブル接続とは完全に独立して設計できることです。ケーブルの本数に制約されずに全てのDante対応機器間で自由自在にオーディオ信号の入出力が行えるほか、任意の入出力ポイントをニーズに応じて追加できます。また、コンピュータを用いたコントロールやレコーディングのための信号のやりとりもオーディオデータと同じケーブル上で扱え、オーディオとコントロールを統合したネットワークの構築が可能です。

●高品位なデジタルオーディオを多チャンネル伝送
CAT5eイーサネットケーブルを用いて一つのギガビットリンク上で512x512(48kHz/24bit)のオーディオチャンネル、計1,024の双方向チャンネルを送受信できます。光ファイバーケーブルを使えば数キロメートルにわたる接続も可能です。さらに、Danteネットワーク上のオーディオ信号はデジタルなためアナログオーディオにみられる長距離伝送時の音質劣化も起こりません。



●フレキシブルな接続形態
スター型とデジチェーン型の2つのトポロジーに対応し、さらに各々を組み合わせることも可能なため、ライブサウンドや固定設備などさまざまなアプリケーションにフレキシブルに対応し、仕込み時間の短縮や施工性の向上に寄与します。

●将来性
Danteは標準的なネットワークプロトコルで構成されているため、ネットワーク機器の持つ機能をフル活用でき、性能の制限のない頑強かつ柔軟なオーディオネットワークを構築できます。さらに、新しい標準プロトコルである「AVB」と「AES67」へ対応する仕組みを持ち、ネットワーク技術の進歩に対する柔軟な将来性を備えています。



RSio64-D Features



7 Routing Patterns

フォーマットコンバーターやルーターとしてRSio64-Dをより便利に、よりシンプルにご使用いただけるよう、Mini-YGDAIカード間のルーティングを含む汎用性の高い7種のルーティングパターンを本体にプリセットしています。フロントパネルのロータリースイッチを設定するだけで、Dante/Mini-YGDAIカードの1対1接続やMini-YGDAIカード/Mini-YGDAIカードの分岐など、様々なユースケースに対応できます。また、ユーザーが編集できるユーザーパターンも1種用意しています。ルーティングパターンの選択は、電源がオンの状態でも可能です。

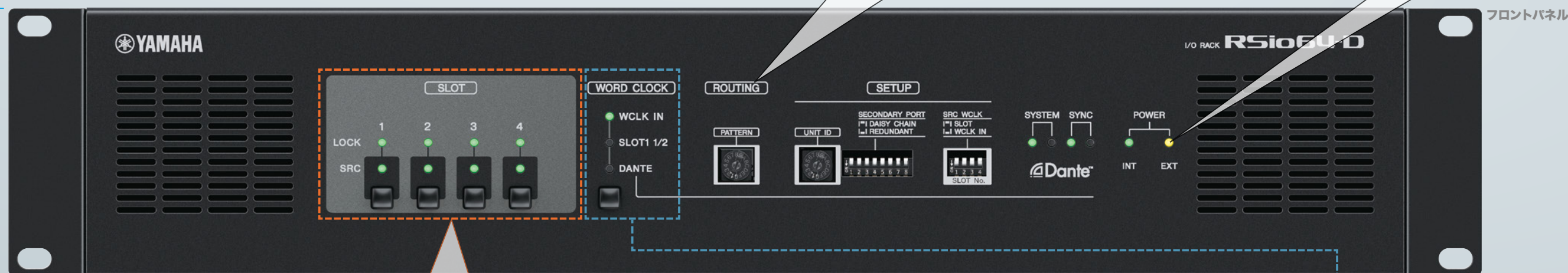
※7種のルーティングパターンについてはP6,7をご覧ください

電源二重化のステータスを表示

電源二重化ステータスを確認するための AC IN電源(INT)および、EXT DC INPUT電源(EXT)からの通電状態を常に表示するインジケータです。

2U

4基のMini-YGDAI
スロットを搭載しながら
2Uのコンパクトサイズ

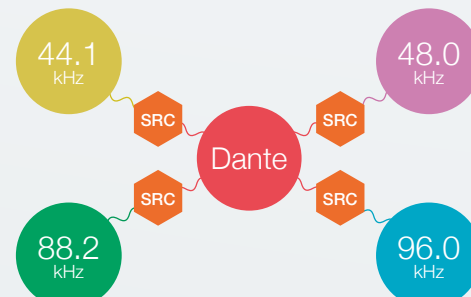


フロントパネル

SRC (サンプリングレートコンバーター) を搭載

異なるデジタルオーディオフォーマットを接続する際にはワードクロックの同期が課題となります。RSio64-Dは各Mini-YGDAIスロットにSRC (サンプリングレートコンバーター) を搭載しており、異なるワードクロックで動作している機器が接続されてもノイズや音切れなく運用することができます。SRCのON/OFFは本体フロントパネルのSRCキーや外部からのリモートコントロールで操作できます*。また、誤操作防止のためにロックすることが可能です (SLOT1とSLOT4のSRCキーを3秒以上長押しするとロック)。

※リモートコントロールは将来対応予定



Mini-YGDAIカード 抜き差し誤操作防止用 SLOT ACTIVEインジケータ

リアパネル側からMini-YGDAIスロットへの通電状態を確認できるインジケータです。本体電源オンの状態で点灯します。インジケータの消灯から本体電源オフを確認して、カードの抜き差しが行えます。

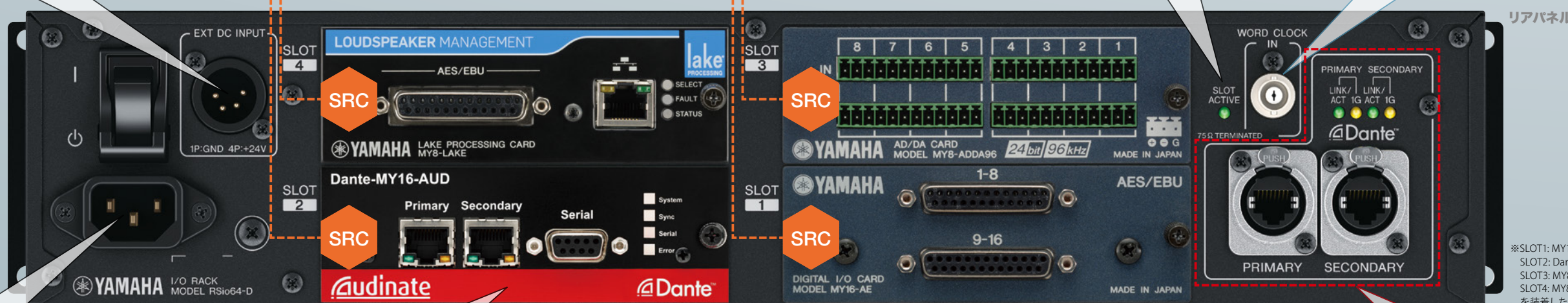
外部からの ワードクロック入力が可能



ワードクロックジェネレーターなどからのクロック信号を入力できるWORD CLOCK IN端子を装備しています。RSio64-Dは本体の動作クロックとして、用途に応じて「WORD CLOCK IN、SLOT1 1/2、Dante」の3種類から選択できます。サンプリングレートは44.1kHz～96kHz*に対応しています。※96/88.2kHz時のチャンネル数は半分になります。

EXT DC INPUTによる 電源二重化に対応

本体にはAC IN端子に加え、XLR-4-32タイプのEXT DC INPUT端子を装備しました。本端子から外部電源(+24V)を供給することにより、RSio64-Dの内部電源をバックアップすることが可能です。



リアパネル

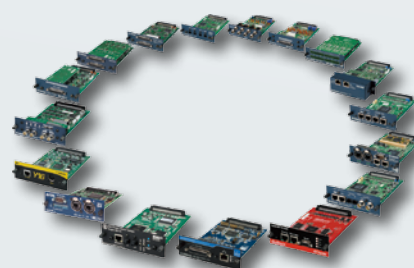
付属の電源コードとAC IN端子はラッチによるロック機構 (Vロック) を備えており、電源コードが意図せず外れてしまうのを防ぎます。



MY16 Mini-YGDAIスロット

最大16イン16アウト*のMini-YGDAIスロットを4基搭載。全てのスロットにSRC (サンプリングレートコンバーター) を装備しています。RSio64-Dに装着できるMini-YGDAIカードは30種類以上。AES/EBUやADAT等に対応した入出力カードに限らず、LakeプロセッシングやDuganオートマチックミキサー等のプロセッシングカードも使用可能です。もちろん「Dante-MY16-AUD」を装着して、SRC経由のDante/Dante変換も可能です。(対応している各種Mini-YGDAIカードについてはP10をご覧ください。)

※96/88.2kHz時は最大8イン8アウトになります。



- ✓ Danteリダンダンシー (Primary/Secondary) に対応
- ✓ デイジーチェーン接続にも対応
- ✓ 堅牢なetherCONを装備、仮設用途も万全

最大64イン64アウト*のDanteポートを搭載。Danteリダンダンシーに対応するPrimaryとSecondaryの二つのポートを装備しているので、ネットワーク接続を二重化してより強固なインフラを構築できます。予期せず一方のネットワークケーブルが抜けたり、ネットワークスイッチが故障しても、もう一方のネットワークが音切れなく動作し続けます。またこの2つのDanteポートはシンプルなデイジーチェーン接続に切り替えることもできます (その場合はネットワークの二重化は行えません)。

※96/88.2kHz時は32イン32アウトになります。

7 Routing Patterns

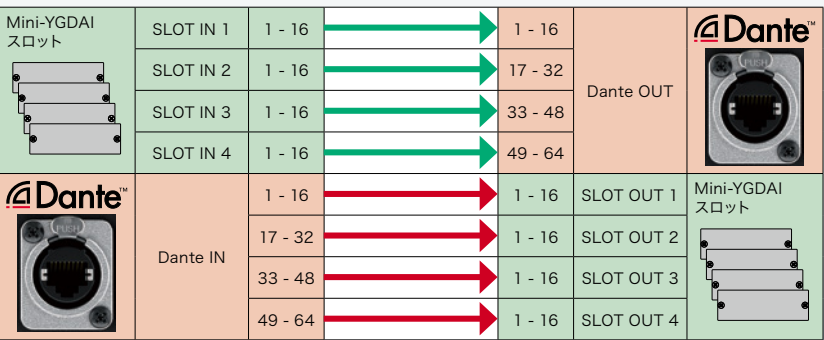


RSio64-DはDanteネットワークと各スロットをつなぐオーディオルーティングパターンをプリセットで7種用意しています。フロントパネルのロータリースイッチを設定するだけで、Dante/Mini-YGDAIカードの1対1接続やMini-YGDAIカード/Mini-YGDAIカードの分岐など、様々なユースケースに対応することができます。



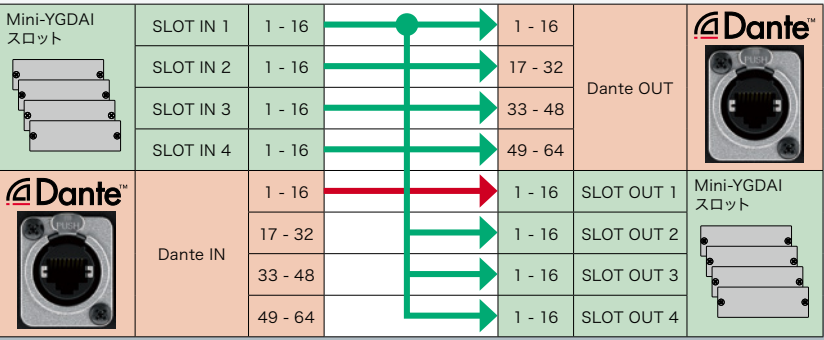
Pattern 1 Danteとスロットの入出力を1対1で接続

Danteの各チャンネルと各スロットのチャンネルが1対1で接続されている最もシンプルなパターン。Dante/Mini-YGDAIカード間の相互変換を実現します。Dante信号をAES/EBUでデジタルアンプへ接続、Dante信号をAVIOMIに変換してパーソナルモニターへ接続、AES/EBUで入力された信号をDanteに変換する、など様々な用途で使用できます。また、「MY8-LAKE」を装着した場合は、Dante入出力を備えたLakeプロセッサとして動作します。



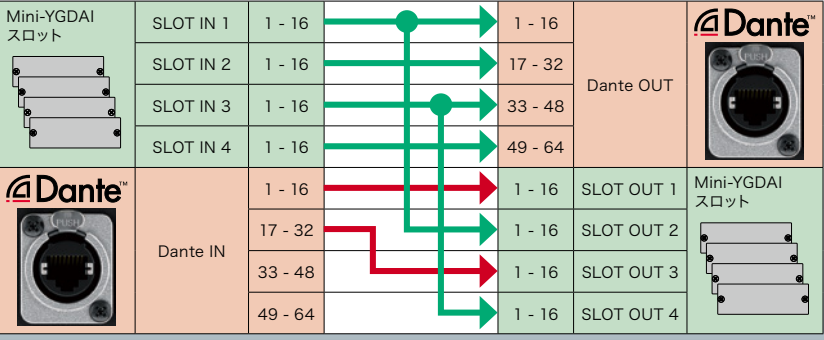
Pattern 2 スロット1の入力をスロット2～4の出力に分岐

RSio64-DをMini-YGDAIカード→Dante変換だけでなく、Mini-YGDAIカード同士のオーディオスプリッター、さらにはフォーマットコンバーターとしても活用できるパターン。例えば、スロット1にAES/EBUカード「MY16-AE」を装着、スロット2～4にADATやEtherSoundなど他フォーマットのカードを装着すれば、AES/EBUの信号をDanteに変換しながら、その信号をADATやEtherSoundなど最大3種類他フォーマットに変換・分岐することができます。なお、スロット2～4に入力された信号もそれぞれDanteに変換できます。



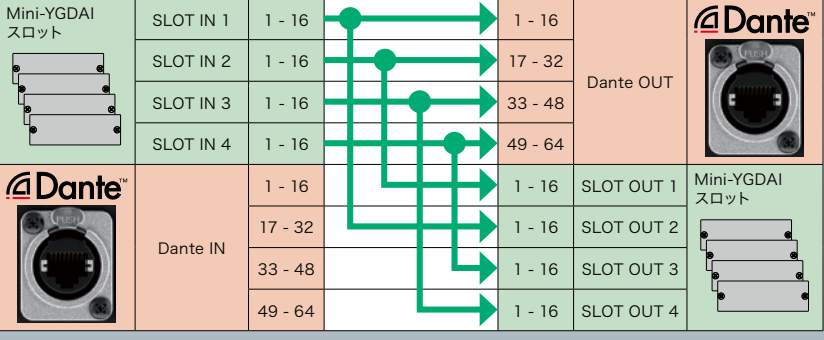
Pattern 3 スロット1の入力をスロット2の出力に、スロット3の入力をスロット4の出力に分岐

Pattern 2の32チャンネル版。例えば、スロット1にEtherSoundカード「MY16-ES64」を、スロット3にI/O拡張カード「MY16-EX」を装着、またスロット2と4にAES/EBUカード「MY16-AE」を装着することで、32チャンネルのEtherSound信号をDanteに変換しながら、その信号をAES/EBUにも変換・分岐することができます。RSio64-Dを2台使用し、2台目のRSio64-Dのスロット1と3に「MY16-EX」を装着、スロット2と4に「MY16-AE」を装着すれば、64チャンネル分のEtherSound信号をDanteとAES/EBUに同時変換できます。



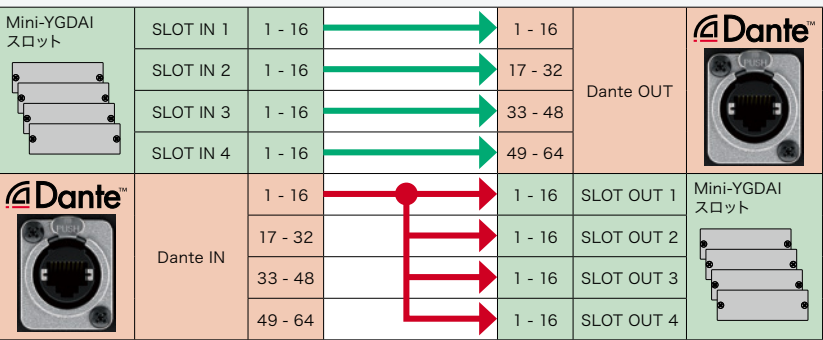
Pattern 4 スロット1と2の入出力、スロット3と4の入出力を相互に接続

スロット1と2、スロット3と4の間で相互変換を実現したパターン。例えば、スロット1にADATカード「MY16-AT」、スロット2にAES/EBUカード「MY16-AE」を装着すれば、ADATとAES/EBUの間で相互変換を実現しながら、ADATとAES/EBUの信号をそれぞれDanteに変換することができます。スロット3と4はスロット1と2同様の仕様となっています。また、「MY8-LAKE」を装着した場合は、相互変換により入出力フォーマットを選べるLakeプロセッサとして動作します。



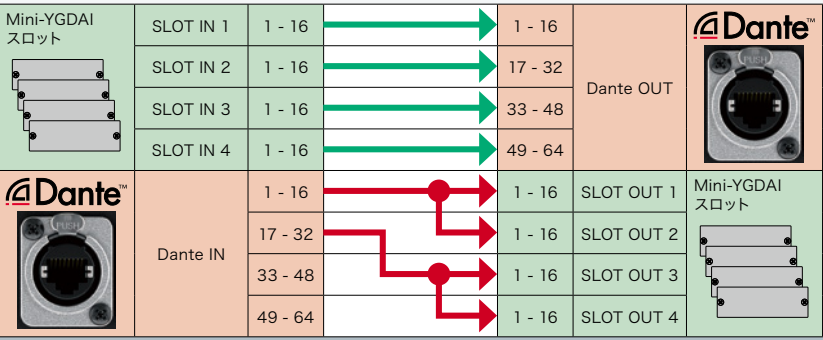
Pattern 5 Danteの入力1～16を各スロットに分岐

Dante1-16の信号を4基のMini-YGDAIスロットに分岐できるパターン。同じカードを装着すれば、シンプルなオーディオスプリット、異なるカードを装着すれば、オーディオスプリットとフォーマットコンバーターが同時に行えます。Dante上のパッチを16チャンネル分のみ設定すればよい、というのが本パターンのポイントです。なお、スロット1～4に入力された信号はDanteに変換されます。



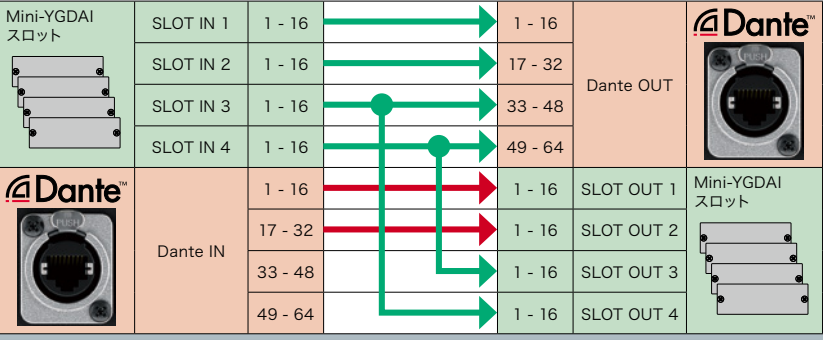
Pattern 6 Danteの入力1～16をスロット1、2の出力に、Danteの入力17～32をスロット3、4の出力に分岐

Dante1-32の信号を2種類のフォーマットで出力できるパターン。例えば、Dante1-16の信号をスロット1からAES/EBU、スロット2からADATで出力、同様にDante17-32の信号をスロット3からAES/EBU、スロット4からADATで出力する、というような使い方が可能です。なお、スロット1～4に入力された信号はDanteに変換されます。



Pattern 7 Dante1～32とスロット1～2を1対1に接続、スロット3と4の入出力を相互に接続

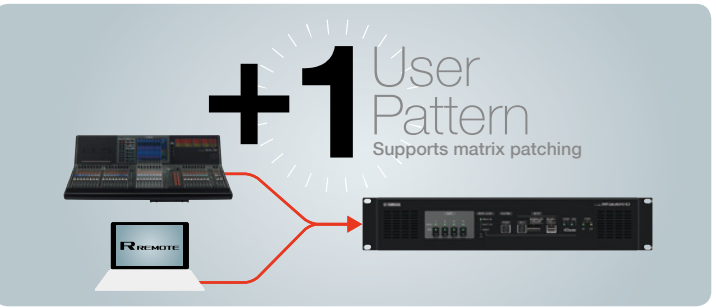
Pattern 1とPattern 4の複合形。シンプルない使い方とスロット間の相互変換という使い方を両立することができます。



※上記パターンは全て48/44.1kHz時のチャンネル数。96/88.2kHz時のチャンネル数は半分にになります。
Dante@48/44.1kHz ⇒ 96/88.2kHzの場合 : [1-16]⇒[1-8]、[17-32]⇒[9-16]、[33-48]⇒[17-24]、[49-64]⇒[25-32]
SLOT@48/44.1kHz ⇒ 96/88.2kHzの場合 : [1-16]⇒[1-8]

「R Remote V3」や「CLシリーズ」「QLシリーズ」からのフルマトリクスパッチにも対応。

Rシリーズ用リモートアプリケーション「R Remote V3」や「CLシリーズ」「QLシリーズ」本体と組み合わせることでフルマトリクスパッチにも対応します。Dante/Mini-YGDAIカード変換はもちろん、Mini-YGDAIカード/Mini-YGDAIカード変換においても同一スロットを含めたチャンネル単位での自在なルーティングによるユーザーパターン設定が可能です。ユーザーパターン設定はPattern 0に1つ保存可能です。(R Remote V3は将来リリース予定)



RSio64-D システム例

live sound, broadcast, recording, post production, and more

RSio64-Dは豊富なMini-YGDAIカードとの組合せとフレキシブルなルーティングにより、様々なアプリケーションに柔軟に対応します。

もちろん既にMini-YGDAIカードをお持ちであればその資産を最大限に活用できます。

RSio64-Dが活躍する場面は千差万別、まさに無限大の可能性を秘めています。

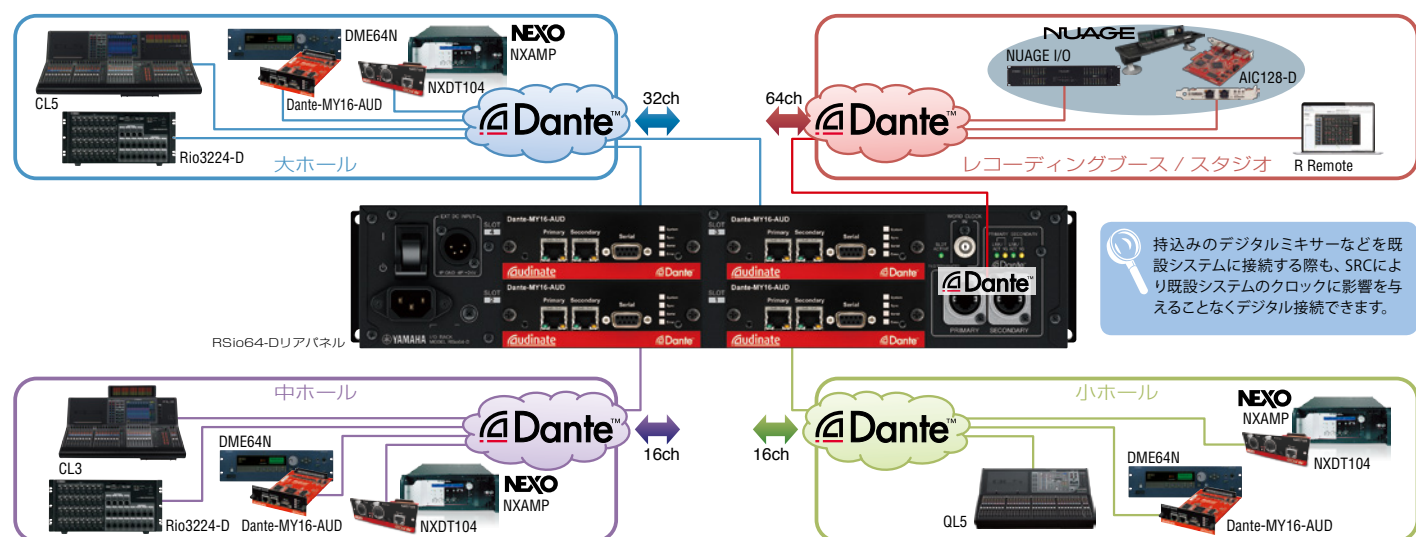
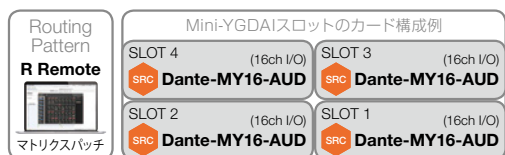
SRC SRC ON SRC SRC OFF

※各種Mini-YGDAIカードについてはP10、
Dante対応機器についてはP11をご覧ください。

ホール・劇場設備向け

異なるクロックで動作するシステム同士をシームレスに接続

運用の独立したホールやスタジオなど複数のデジタルシステムをシームレスに接続する例です。各システムがDanteで構築されていれば、RSio64-Dの各スロットにDante対応カード「Dante-MY16-AUD」を装着し、各システムをDanteで接続します。「R Remote」によるマトリクスパッチを行えば、各Danteネットワークの信号を自由に入出力できます。各スロットはSRCを搭載しているため、異なるクロックで動作しているDanteネットワーク間でノイズや音切れが起きない安全なシステム構築が可能です。

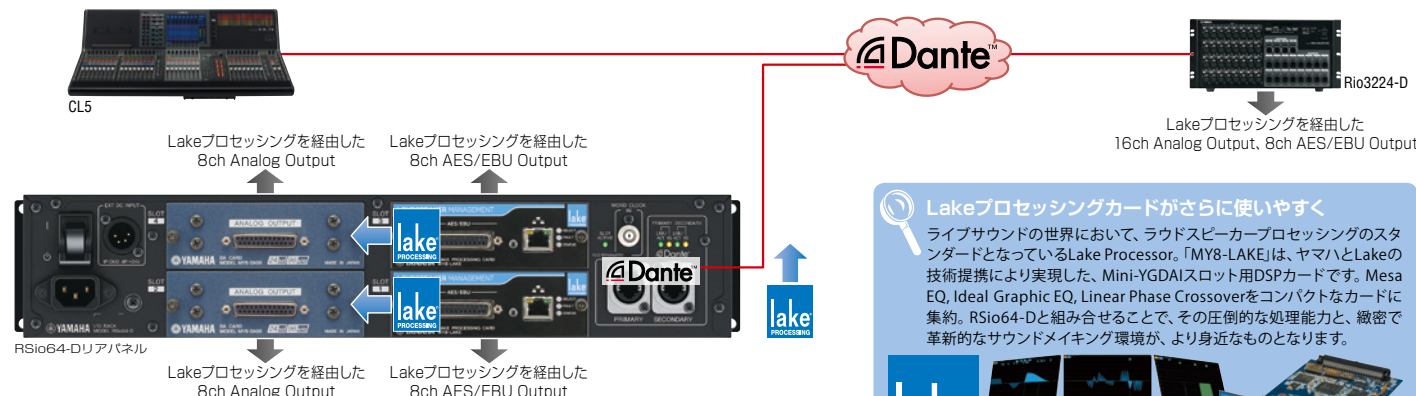
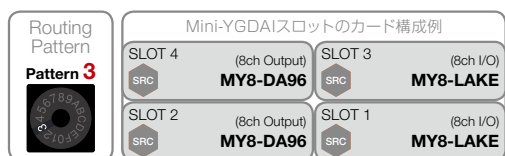


※上記は48kHz時のチャンネル数。96kHz時のチャンネル数は半分になります。

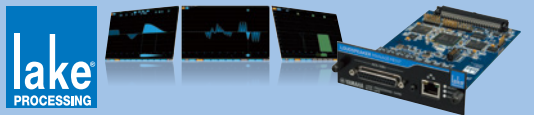
ライブサウンド、仮設SR向け

Lakeプロセッシングを最大限活用

ライブサウンドや仮設SRでLakeプロセッシングカードを活用する例です。ステージ側に配置したRSio64-Dのスロット1と3にLakeプロセッシング対応カード「MY8-LAKE」を、スロット2と4にアナログ出力カード「MY8-DA96」を装着します。Pattern3のルーティングプリセットを選択すれば、CLシリーズなどからのDante信号は「MY8-LAKE」カードでプロセッシングされ、「MY8-DA96」からはアナログ出力を、「MY8-LAKE」からはAES/EBU出力をそれぞれパワーアップに入力できます。また、Lakeプロセッシングされた信号はDanteポートにも出力されるため、Danteネットワーク上のRシリーズなどから出力できます。



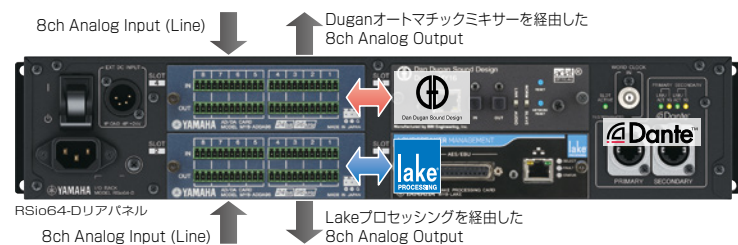
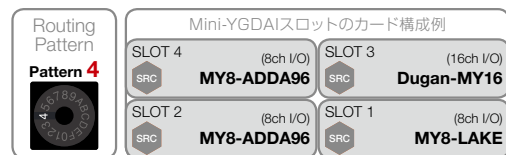
Lakeプロセッシングカードがさらに使いやすい
ライブサウンドの世界において、ラウドスピーカープロセッシングのスタンダードとなっているLake Processor. 「MY8-LAKE」は、ヤマハとLakeの技術提携により実現した、Mini-YGDAIスロット用DSPカードです。Mesa EQ, Ideal Graphic EQ, Linear Phase Crossoverをコンパクトなカードに集約。RSio64-Dと組み合わせることで、その圧倒的な処理能力と、緻密で革新的なサウンドメイキング環境が、より身近なものとなります。



ライブサウンド、仮設SR向け

Lakeプロセッシング、Duganオートマチックミキサーなどの単体DSPボックスとして活用

RSio64-DをLakeプロセッシングやDuganオートマチックミキサー用の単体DSPボックスとして活用する例です。RSio64-Dのスロット1にLakeプロセッシング対応カード「MY8-LAKE」、スロット3にDuganオートマチックミキサーカード「Dugan-MY16」を装着、スロット2と4にアナログ入出力カード「MY8-ADDA96」など単体での入出力が可能なカードを装着します。Pattern4のルーティングプリセットを選択すれば、「MY8-ADDA96」にアナログ入力した信号は「MY8-LAKE」や「Dugan-MY16」でプロセッシングされ、同じ「MY8-ADDA96」からアナログ出力できます。「MY8-ADDA96」だけでなく、外部の接続機器のオーディオフォーマットに応じて入出力カードを差し替えれば汎用性の高い単体DSPボックスとして活用できます。



Duganオートマチックミキサーがもっと身近に
「Dugan-MY16」はMini-YGDAIスロット用のオートマチックミキシングコントローラーカード (Dan Dugan Sound Design製) です。台本が無い演目や、ゲイン調整が事前に決まっていない場合に、ゲイン配分を自動最適化することで、ミキシングエンジニアは個々のフェーダーを掛かりきりで操作することなく、複数のマイク音声を適切に処理することができます。慌しい現場でも、あたかも優秀なアシスタントがフェーダーを操作しているかのように、確実で安定したミックス作業を実現。現場作業に余裕を持たせ、仕事の質を向上させます。RSio64-Dと組み合わせて、この優れたDuganオートマチックミキサーをより様々なアプリケーションで活用できるようになります。



放送市場向け

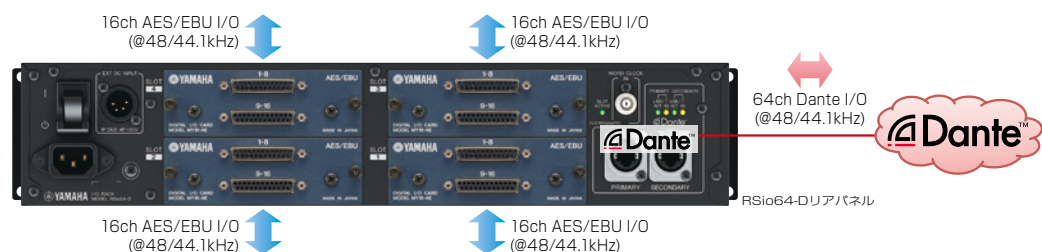
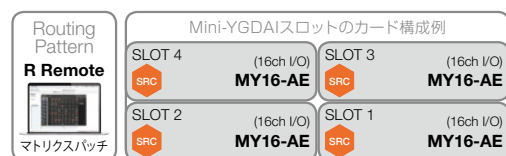
HD-SDI/SD-SDIとDanteをシームレスに相互変換

ビデオ信号伝送規格のHD-SDI/SD-SDIとDanteネットワークを相互変換する例です。RSio64-Dの各スロットにHD-SDI/SD-SDIエンベッド/ディエンベッド対応カード「MY8-SDI-ED」を装着し、各々をビデオ機器と接続します。Pattern1のルーティングプリセットを選択すれば、Danteネットワークとの間で最大32chの信号を入出力可能です。各スロットはSRCを搭載しているため、異なるクロックで動作しているビデオ機器とDanteネットワーク間でノイズや音切れが起きない安全なシステム構築が可能です。Danteに変換された信号の処理は放送市場向け機能が充実した「CLシリーズ」や「QLシリーズ」のVersion3が最適です。



AES/EBU機器同士や、AES/EBU⇄Danteでシームレスに接続

AES/EBU機器同士の接続や、AES/EBUとDanteネットワークを相互変換する例です。RSio64-Dの各スロットにAES/EBU対応16ch入出力カード「MY16-AE」を装着し、各々をAES/EBU対応機器と接続します。「R Remote」によるマトリクスパッチやルーティングプリセットを用途に合わせて選択すれば、AES/EBU⇄Dante変換だけでなく、AES/EBU対応機器同士の入出力も行えます。各スロットはSRCを搭載しているため、異なるクロックで動作している各AES/EBU対応機器同士や、AES/EBU⇄Danteネットワーク間でノイズや音切れが起きない安全なシステム構築が可能です。



最大64ch x 64chのSRC内蔵ルーターとして活用
「MY16-AE」のD-sub25ピン端子を「D-sub25⇄XLRケーブル」でXLR端子に変換すれば同スロットで異なるAES/EBU機器同士を接続して入出力できます。RSio64-DのSRCは同スロット上の入出力に対して有効なためノイズや音切れは起きません。

その他のシステム例

Danteネットワーク越しの大規模フォーマットコンバーター

複数台のRSio64-Dを用途に応じて遠隔配置してDante接続すれば、Danteネットワーク越しの大規模なフォーマットコンバーターとして活用できます。もちろんSRCによりノイズや音切れの無いシステム構築が可能です。



異なるサンプリングレートで動作するシステムをシームレスに接続

RSio64-Dの各スロットはSRCを搭載しているため、例えば96kHzと48kHzなどの異なるクロックで動作するシステム同士を接続してもノイズや音切れが起きません。サンプリングレートの低い機器に動作クロックを依存させることなくシステムを構築できます。

フレキシブルなネットワークブリッジとして活用

様々なネットワークオーディオフォーマットのMini-YGDAIカードを装着して、「R Remote」のマトリクスパッチを行うことにより、Danteを含めた最大5種類のフォーマット変換が可能なネットワークブリッジとして活用できます。もちろん各スロットのSRCによりノイズや音切れの無い接続を実現します。

MY16 Mini-YGDAIカードラインナップ

RSio64-D対応

Processing Cards



MY8-LAKE
Lake Processing Card



Dugan-MY16
Automatic Mixing Controller Card



WSG-Y16*
Waves SoundGrid Interface Card
Waves製
問い合わせ先: タックシステム株式会社
TEL: 03-3442-1525

Analog Cards



MY8-ADDA96
96 kHz Compatible 8-Channel Analog I/O card



MY8-AD96
96 kHz Compatible 8-Channel Analog Input Card



MY4-AD
4-Channel Analog Input Card



MY8-AD24
8-Channel Analog Input Card



MY8-DA96
96kHz Compatible 8-Channel Analog Output Card



MY4-DA
4-Channel Analog Output Card

Digital Cards



MY16-AT
16-Channel ADAT I/O Card



MY8-AT
8-Channel ADAT I/O Card



MY16-AE
16-Channel AES/EBU I/O Card



MY8-AE96S
96kHz Compatible 8-Channel AES/EBU I/O Card with Sampling Rate Converter



MY8-AE96
96kHz Compatible 8-Channel AES/EBU I/O Card



MY8-AE
8-Channel AES/EBU I/O Card



MY8-AEB
8-Channel AES/EBU I/O Card with REF Video Input



MY16-MD64
16-Channel MADI Interface Card



MY8-SDI-ED
8-Channel HD-SDI/SD-SDI Embedder/De-embedder Interface Card



MY8-SDI-D
8-Channel HD-SDI De-embedder Interface Card



MY16-TD
16-Channel TDIF-1 (TASCAM) Format I/O card (生産完了品)



MY8-TD
8-Channel TDIF-1 (TASCAM) Format I/O Card (生産完了品)

Network Cards



AVIOM16/o-Y1*
16-Channel Pro16 A-Net Network Output Card
Aviom製
問い合わせ先: タックシステム株式会社
TEL: 03-3442-1525



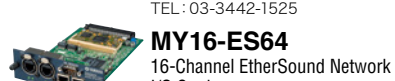
AVIOM6416Y2*
16-Channel Pro64 A-Net Network I/O Card
Aviom製
問い合わせ先: タックシステム株式会社
TEL: 03-3442-1525



MY16-CII
16-Channel CobraNet Network I/O Card



Dante-MY16-AUD
16-Channel Dante Network I/O Card



MY16-ES64
16-Channel EtherSound Network I/O Card



AVY16-ES100*
16-Channel Auvitrans EtherSound Network I/O Card
Auvitrans製
問い合わせ先: 株式会社ラグナヒルズ
TEL: 03-3238-6391



MY16-EX
16-Channel EtherSound/MADI I/O Expansion Card



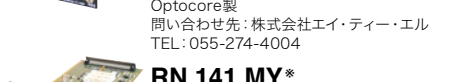
YG2*
16-Channel Optocore Network I/O Card
Optocore製
問い合わせ先: 株式会社エイ・ティー・エル
TEL: 055-274-4004



YS2*
16-Channel Optocore I/O Expansion Card for YG2
Optocore製
問い合わせ先: 株式会社エイ・ティー・エル
TEL: 055-274-4004



RN.341.MY*
16-Channel RockNet300 Network I/O Card
Riedel製
問い合わせ先: オタリテック株式会社
TEL: 03-6457-6021



RN.141.MY*
16-Channel RockNet100 Network I/O Card
Riedel製
問い合わせ先: オタリテック株式会社
TEL: 03-6457-6021



Pivitec e16i/o-MY*
16-Channel Pivitec Network I/O Card
Pivitec製
問い合わせ先: 有限会社デジコム
TEL: 052-324-8385

※3rd Party製カードはヤマハミュージックジャパン経由でのお取り扱いではありません。価格、在庫、仕様等は問い合わせ先にご確認ください。

Mini-YGDAIカード判定ページ



RSio64-Dなどヤマハ機器で使用可能なMini-YGDAIカードの種類や同時使用可能枚数については、ヤマハプロオーディオサイトの「Mini-YGDAIカード判定ページ」でご確認いただけます。

<http://www.yamahaproaudio.com/japan/>

RSio64-DとMini-YGDAIカードを組み合わせる際の注意点

- ✓RSio64-DのSRCは「MY8-LAKE」のAES/EBU入力には使用できません。「MY8-LAKE」のAES/EBU入力を使用する場合は、ワードクロック同期をとるようにしてください。
- ✓「MY8-AEB」をRSio64-Dのスロット1に装着した場合、「MY8-AEB」のチャンネル7/8のワードクロックがクロックソースとして使用されます。「MY8-AEB」を使用する場合はカード本体のAE⇄RSVDスイッチをRSVD側にしてください。
- ✓アコースティックエコーキャンセラーカード「MY4-AEC」は対応していません。
- ✓「Dante-MY16-AUD」はサンプリングレート44.1kHzおよび88.2kHz非対応です。

Dante 対応商品ラインナップ

I/O Rack

R SERIES



Rio3224-D
32 Mic/Line Input
16 Line Output
4 AES/EBU Output

コンソールの音作りの能力を最大限に引き出す音楽的でナチュラルなサウンドクオリティ、Danteネットワークによる柔軟かつ容易なシステム構築が可能なI/Oラック

RSio64-D

最大64イン64アウトのDante/Mini-YGDAIカード変換に対応したインターフェース。Mini-YGDAIスロット入出力にSRCを搭載し、Mini-YGDAIカードとDante各々を異なるクロックで動作させながら、ノイズや音切れなくデジタル接続できます。



RMio64-D

最大64イン64アウトのDante/MADI変換に対応したインターフェース。MADI入出力にSRCを搭載し、MADIとDante各々を異なるクロックで動作させながら、ノイズや音切れなくデジタル接続できます。



Rio1608-D
16 Mic/Line Input
8 Line Output



Ri8-D 8 Mic/Line Input
Ro8-D 8 Line Output

Software



R Remote
HA Remote Control Application for R Series
Win/MacからダイレクトにI/Oラック「Rシリーズ」のヘッドアンプリモート操作を可能にする無償アプリケーション。「R Remote V3」ではRSio64-Dのマトリクスパッチにも対応予定。

Digital Mixing Console

CL SERIES QL SERIES

Version 3.0



CL5



CL3



CL1



QL5



QL1

Matrix Processor

MTX SERIES

商業空間で要求されるサウンドシステムをシンプルに実現する、最大16ch@48kHzのDante入出力が可能なシグナルプロセッサ



MTX5-D

Power Amplifier

XMV SERIES

大規模な設備で柔軟な設備設計を可能にするDanteネットワークに対応し、ローインピーダンスとハイインピーダンス切替が可能なマルチチャンネルパワーアンプシリーズ



XMV8280-D
XMV8140-D



XMV4280-D
XMV4140-D

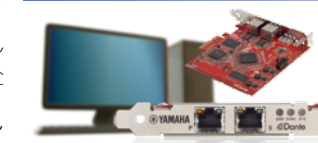
Dante Interface Card



Dante-MY16-AUD

Mini-YGDAIスロットに装着できるDante対応インターフェースカード。1枚につき16ch@48kHzの入出力が可能。2枚以上をギガビットスイッチに接続すれば32ch以上の入出力が可能。
Audinate製、輸入販売元: 株式会社ヤマハミュージックジャパン

Dante Accelerator



AIC128-D

Win/Macに直接装着することで、コンピュータとDanteネットワークとの間で最大128ch@96kHzの入出力が可能になるPCI Expressカード。多チャンネルのマルチトラックレコーディングにも容易に対応可能。

I/O Rack



Tio1608-D

16マイク/ライン入力、8ライン出力を備えたTFシリーズ専用Dante対応I/Oラック。

2016年春発売予定

Dante入出力カード



NY64-D

最大64ch@48kHz入出力が可能なTFシリーズ専用Dante入出力カード。

2016年春発売予定

Audio Interface Card



HY144-D

最大144ch@96kHzの入出力が可能なRIVAGE PM10用Dante入出力カード。

2015年発売予定

NUAGE I/O



NUAGE I/O 16A **NUAGE I/O 16D** **NUAGE I/O 8A8D**

圧倒的な高音質とハイパフォーマンスを実現したNUAGEシステム用オーディオインターフェース。

NEXO/NXAMP用 Danteネットワークカード

NXDT104 NEXO



NEXO製スピーカシステムの能力を最大限に引き出すパワードTDコントローラーNXAMPに、Danteによる高品位なデジタルオーディオ信号入力(4ch@48kHz)とAVS-Monitorからのリモートコントロールを可能にするNXAMP専用拡張カード。スター・デジチェーン接続両方に対応。

Dante Software



Dante Controller

Win/MacからDanteネットワークの音声ルーティングや詳細設定を行うことができるAudinate製アプリケーション。無償でダウンロードが可能です。
<http://www.yamahaproaudio.com/japan/>



Dante Virtual Soundcard

Win/MacのLANポート経由でDanteネットワークとの間で音声の入出力を可能にするAudinate製アプリケーション。特別なオーディオインターフェースを必要とせず、簡単にマルチトラックレコーディングの環境を構築できます。

※本ソフトウェアは有償です。DAWでレコーディングやプレイバックを行う際、PCとDante間で音声の入出力を行うために必要です。CLシリーズなどDante対応製品に付属しているライセンスをご使用になるか、Audinate社ウェブサイトでご購入ください。 <http://www.audinate.com/>

Mini-YGDAIカードおよびDante対応商品の価格や詳細はヤマハプロオーディオサイトでご確認ください。 <http://www.yamahaproaudio.com/japan/>